



今月は、各学部の紹介と4月の大きな行事についてお伝えします。また、今月から3回にわたって、津久井養護学校の新しい先生や職員を紹介します。

小学部

毎日、元気に楽しく過ごしています！！

4月5日の入学式、男児1名、女児1名、計2名のかわいい新入生を迎え、7名の児童と6名の担任でスタートしました。教室も、1階の2教室になりました。新入生・在校生共に、新しい環境にもすっかり慣れて、毎日元気に楽しく過ごしています。

今後の予定は、6月、児童全員で相模湖公園への遠足に出かけ、くじら丸に乗船し、公園を散策し、交流センターで昼食を取ります。7月には、藤野芸術の家に、校外学習（1～3年生）と宿泊学習（4、6年生）に出かける予定です。今年も、児童一人ひとり、それぞれの係活動や給食の配膳・後片付け、日直の仕事等、意欲的に頑張っています。授業や行事を通して、様々な経験を積み、たくさんのことを吸収してほしいと思います。そのために担任みんなで取り組んでいきます。（菊地原）

中学部

3名の元気な新入生を迎え、新年度がスタートしました。初めてのことばかりの1年生も、教室や担任が変わった2、3年生も、とまどいはあったと思いますが、新たな環境に慣れてきて自分を出してきてくれていることがとても嬉しいです。今年度も一人ひとりが自分なりの方法で、色々な人に思いを伝える力をさらに広げていけるよう、一緒に取り組んでいきます。

5月16日には中学部11名全員で「宮ヶ瀬ダム 水とエネルギー館」へ遠足に行きます。事前学習の後、「おやつを交換しようね」など、早くも約束を交わし合う様子もありました。バスレクや館内の見学、お弁当タイムなど、みんなでわいわいと活動できることが楽しみです。集団の中で自然とやりとりをする力が身についていく様子が、様々な場面で感じられて、頼もしい中学部のみんなです。（八木）

高等部

4月に12名の新入生を迎え、総勢32名で新学期のスタートを切りました。新しい環境でちょっぴり緊張気味だった1年生ですが、あっという間に慣れ友達や上級生と楽しくおしゃべりしたり、体育館でバドミントンをして遊んだりしている場面をよく見かけるようになりました。4月10日には体育館で新入生歓迎会が催され自己紹介や学年の出し物、「じゃんけん列車」ゲームで親交を深めました。学年授業のほか作業やコース選択など1～3年合同縦割りでの授業も始まります。また、5月には、3年は名古屋方面の修学旅行、1、2年生は宮ヶ瀬湖への遠足に行く予定です！！

今年度も授業や行事を通して様々な経験を積み、生きる力を身につけていってほしいと思っています。（福田）



鑑賞会

神奈川フィルハーモニー管弦楽団によるコンサート

4月20日の朝、児童生徒が登校する前から体育館のドア越しに美しい弦楽器の音色が学校中に響いていました。朝の爽やかな中で漏れ聞こえる音色は児童生徒の耳にもなんとも心地よいもので、これから始まる演奏会への期待感が高まったように思います。演奏は自己紹介などなく一気にモーツァルトのアイネ・クライネ・ナハトムジークから始まりました。児童生徒のみなさんは澄んだ音色に聞き入っていました。その後自己紹介や楽器紹介などお話を交え演奏者と児童生徒のみなさんとの距離感も縮まり、楽しくアツという間の40分が過ぎました。終了後、演奏を聴いた皆さんは充実感に包まれていました。またいつか、このような演奏に触れる機会を設けることができればよいと思います。(高榮)

避難訓練

4月25日(火)津久井消防署の方にご指導いただき、避難訓練を実施しました。新しい教室からの避難でしたが、一人ひとり、落ち着いて、しっかり避難することができました。



消火訓練では、「ピン・ボン・パン」と、消火器の操作方法をわかりやすく教えていただきました。よく聞き、よく見ていました。

どこかで火を発見したら、「大きな声で周りの人に伝えること」「消防署に通報すること」と教わりました。また、避難するときは「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」(おかしも)ということも確認しました。

暑い中の訓練でしたが、児童生徒、とても頑張っていました。

(西岡)



つくいんピック

気持ち良い青空の下、4月28日に「つくいんピック2017」が開催されました。各団の団長による選手宣誓のあと、大会会長の「えい、えい、おー！」の掛け声に合わせて、気合を入れ、競技に臨みました。今年度はどの学部も競技内容が一新されましたが、



体育の授業等で練習を積み、児童生徒それぞれが自己の力を発揮して精一杯頑張りました。また各団の応援もとても盛り上がり、同じ団の仲間を学部関係なく応援グッズを振りながら、一生懸命応援をしていました。玉入れでは、保護者の皆様もご参加いただき、ありがとうございました。保護者の皆様の参加で児童生徒の応援にも更に力が入り、盛り上がりました。つくいんピックを通して、クラスの、また学校全体の絆が深まったように思います。(關根)

